



2018-19年度
国際ロータリーのテーマ
インスピレーション
になるう

2018~2019年度
国際ロータリー会長

バリー・ラシン
Barry Rassin

(パハマ・East Nassau RC)



Tagajo Rotary Club

RI club No. 13674
Since 1972.03.25

会長 宮城 順 幹事 引地 辰男 雑誌会報委員会

第2520地区ガバナー

田中 堯史
(盛岡RC)

◇ 事務所/宮城県多賀城市八幡四丁目2-12 イトビル2F ◇ 例会日/木曜日 12:30~
TEL.022-366-4499 FAX.022-366-4548 ◇ 例会場/ホテル キャッスル プラザ 多賀城
◇ URL;http://www.tagajo-rc.com Email;info2@tagajo-rc.com

宮城県多賀城市桜木一丁目1-60
TEL.022-367-1111

2018年9月13日(木) 第2239回 今年度第10回例会

会場監督 佐藤 仁一郎
開会点鐘 12時30分
国歌斉唱
ロータリーソング 我等の生業
ゲスト・ビジター紹介
第六分区松塩グループガバナー補佐 清水 努 様

会長挨拶 宮城 順 会長



本日は清水ガバナー補佐をお迎えして先ほどクラブ協議会を行わせて頂きました、ガバナー補佐には当クラブの本年度活動計画書にたいして色々ご質問やご提案を頂き大変有意義な時間と成りました。

出席された各委員長さんにおかれましても質疑の内容を十分にご理解いただきまして今後の活動計画に生かして頂ければと思うと同時に私も会長としてまだまだ勉強しなければならぬと自覚しました、今まで私の会長挨拶ではロータリー活動について意識してあまり触れずに来ましたが、これからはロータリーの本質をしっかりと理解できるような挨拶が出来ればと努力させていただきます。

さらに会員の皆さん特に私と同期入会又以降に入会されました皆様には一緒にロータリーを知る機会をもっと増やして共に学ぶ機会を持ちたいと思う次第です。最後に本日卓話を頂きます清水ガバナー補佐には、今後とも当クラブへのご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

幹事報告 引地 辰男 幹事

- ◇ガバナー事務局より
 - ・北海道胆振東部地震による災害義援金のお願い。
- ◇盛岡北ロータリークラブより
 - ・創立60周年記念式典のご案内
日 時:平成30年10月28日(日)
会 場:ホテルメトロポリタン盛岡
登録料:10000円
- ◇白石ロータリークラブより
 - ・創立60周年記念式典のご案内
日 時:平成30年11月17日(土)
場 所:ベネシアンホテル白石蔵王
登録料:15000円
- 大伴家持卿顕彰会より
 - ・大伴家持卿顕彰祭について
日 時:平成30年10月6日(土)
場 所:大伴神社
- ◎週報をいただきました。ありがとうございます。
鹿児島南RC様

委員会報告

- 社会奉仕委員会 高井賢太 委員長
今月9月30日(日)に少年野球大会があります。場所は多賀城公園野球場です。出欠届まだの方は早めに事務局まで連絡をいただければと思います。

卓 話

第六分区松塩グループガバナー補佐 清水 努 様

皆さまこんにちは。先ほどクラブ協議会に参加しまして、食事の後の卓話ということで、聞いていただく皆様の方がお疲れではないかと思えます。演題が「ガバナー公式訪問を控えて」ということで宮城会長から指示がありました。クラブ協議会でもお話しましたが、この題から脱線する可能性が高いということでご了解を頂きたいと思えます。



先ほど幹事から北海道胆振東部地震の件がありました。実は私、胆振地方の室蘭出身です。室蘭から若干離れた厚真町が大きな被害を被ったということで、大変心配をしていましたけれども、室蘭自体はそんなに被害は無く、回復も早いと聞いています。私は6人兄弟の末っ子なのですが、6人とも北海道にはおりません。両親も数年前に他界しまして、ふるさと室蘭といっても帰る場所が無いといった状況です。しかしながらああいった地震が起きたということを見ますとふるさとの有り難みを感じる次第です。義援金もたくさん募金箱に入れていただければと思っています。

宮城会長のクラブ活動方針を拝見しまして、多賀城RCは昭和47年、1972年に出来たと伺い、ちょうど私が大学を卒業して見も知らない塩釜という町に来たのが昭和47年4月です。多賀城RCが出来たのが3月ですからその一ヶ月後に塩釜に来ました。ですから私のサラリーマン人生と多賀城RCの歴史が重なるというように思います。当時、何も知らない塩釜に来まして、あの当時の初任給が19,800円でした。それでもアパートの賃料が8,500円でしたから、生活は楽ではありませんでしたが、なんとかやれたという時代背景があります。その時代は47年頃から田中角栄が日本列島改造論を唱えた頃ですから、どんどん地価が上がっていきました。19,800円でしたが、毎年20%のベースアップがありました。考えられませんよね。ですから、その当時の新聞を掘り出してみましたら、サラリーマンの年収が100万円に届いたというのが読売新聞に載っていました。ちょうど高度成長期真っ只ぐで突っ走っていきときに多賀城RCが出来たということでございます。多賀城も活気があって、農家もどんどん田んぼを売却してお金が入った時代。私のところも新入社員の営業マンが何をしたかという、田んぼに行って一日お手伝いをしていて預金をいただくと、そういう時代でした。元気なときに生まれたクラブは、その後46年経っても元気が良いのではないかと思います。その46年の中で5人の女性会員が生まれました。そのようなことも多賀城RCの特筆すべきことではないかと思います。

先ほどクラブ協議会で各委員長とお話をしましたが、各地域を回ってみて、やり方が違うのは当然だと思いますが、文化の違いというのを痛切に感じます。学校に校風があるのと同じようにロータリークラブ

にもその文化が、多くのクラブから来るとひしひしと感じます。年代別の構成を見ましても、40代が8人、23%を占めているというのは他のクラブではないのではないかと思います。



後々会長幹事を決めるときに、まだまだ余裕があるクラブではなかろうかと。私どものクラブではそろそろ2回目の会長が存在しなければならない環境になっているというような事を考えると、大変恵まれた環境にあると思います。宮城会長が47代目の会長ですが、クラブの方針が「ひらめきを捉えて取り組む」が目標です。それに併せて各委員会の皆さんがそれぞれの委員会のみすべき事を発表していただきまして、それを実行していただければ十分なのかなと思っています。

多賀城RCの当面の課題は4年後に控えた50周年を盛大にやろうということだと思います。そのために既に準備委員会が組織されていると思います。また、中期の課題としては、地域に多賀城RCの存在意義を高めるというのが宮城会長の課題と伺っております。また、宮城会長は例会の質を高めたいという強い意欲をお持ちであります。そういう意味で例会を楽しいものにするためには、質の向上は多賀城RCのものだけではないですね。我々塩釜RCも同じ課題だと思います。あくまでも例会は勉強の場、学ぶ場ということの意識付けが重要ではないかと思います。

ロータリークラブに入るんだけれども、よきロータリアンになれるかどうか重要だという話がありますが、私もその通りだと思います。飾りでロータリーバッジを付けて例会に参加するだけではロータリアンでは無いと痛切に思っております。この弊害は会員増強運動にも一端があるのだらうと思います。やはり一人でも多くの会員になっていただくというのは単なる願いですけれども、そこに重点を置きますと、入った後の運営にロータリーに無関心に、あるいはロータリークラブに遊びでというような気楽な気持ちでお入りになると、やはり続かなくなり、続かない人間が多数になるとそのクラブはだんだん衰退していくということに繋がっていくと、これは当たり前ですよ。そのことに歯止めをかけなければいけないことと同時に、もう一つは何と云っても会員を増やしていかなければならないと。ロータリーの友9月号でバリー・ラシン会長が次のように述べております。

世界は今ロータリーを必要としている。ロータリーはもっと良いことをしていくために強いクラブと熱心な会員を必要としている。その上でロータリアンであり続ける理由を1人1人の会員が持つことだと。これは大変重要なことだろうと。ロータリーに入っているということの誇りを今一度我々は見直していくべきではなかろうかと思えます。

この前、あるものを探していたら、私どもの菅野多利雄先生が、塩釜東RCが出来たときの月報に載せるために「良きロータリアンになるための10か条」の私案ということで掲載したものが出てきました。これが出来たのが1966年ですから相当前ですよ。今読んでその通りだと思えます。

○「良きロータリアンになるための10か条」

- ①「入れられた」クラブだと思うな。「選ばれて入った」クラブと思うこと。そうでないと自己のクラブに誇りと責任を持たなくなる。
- ②出席が苦痛である時は、会員たることをやめること。なぜなら出席せぬ会員は何の役にもたたないばかりか、苦痛は健康に悪いから。
- ③「バッジ会員」になることは、自分をバッジ代の値打ちしかない人間にする。
- ④「忙しいから出席できない」という人は、しばしば時間を無駄に使うことがある。
- ⑤「クラブのために」出席するということから、更に「自分のために」出席するということに飛躍しないと会合が楽しくならない。
- ⑥仕事と仕事との間の1時間は忙しい日常生活における公認された貴重なレクリエーションである。
- ⑦「楽しくない例会」は貴君が楽しくしようと努めないからだ。責任の一端は貴君にある。
- ⑧人間の最も美しく見えるときは、自分以外のものに奉仕するときである。
- ⑨長幼序列という精神を失わなければ、ロータリアンはすべて平等である。
- ⑩友愛の基盤に立って、奉仕するものは勇敢である。彼はいかなる批判も恐れぬ。

以上、「良きロータリアンになるための10か条」ということで、常日頃何かあったときに参考として持ち歩いているものです。今日はこういう機会がありましたので皆様にお披露目をさせていただきました。

そういう意味で色々ロータリーに対する課題はありますが、そのクラブクラブで解決していくためにクラブの例会は存在すると思っておりますので、是非とも素晴らしい例会作りに励んでいただければと思います。



スマイルボックス

S・BOX委員会

- ・多賀城RCの益々のご発展を願うとともに、田中堯文G公式訪問をよろしくお願ひ致します。
第六分区ガバナー補佐(塩釜 RC)清水 努様
- ・清水様卓話ありがとうございます。
佐山、田口、伊東、大場(光)、林、岩井、板橋、穀田、佐藤(仁)、宮城、阿部(新)、引地、佐藤(徳)、赤坂、芦澤、高井、鈴木(貴)、小島各会員
- ・阿部新康さん誕生日おめでとうございます。
大場(裕)、小向両会員
本日の合計 27,000 円

出席率報告

出席委員会

本日第 2239 回出席率 22/35(-1)名 64.71%
前々回第 2237 回例会修正出席率 79.41%

○メイクアップ

- 9/6(木) 炉辺談話委員会
宮城 順 会長、引地辰男 幹事
田口俊男 委員長他 7 名
- 9/6(木) 多賀城 RC 旗争奪少年野球大会打ち合わせ
宮城 順 会長、引地辰男 幹事
高井賢太 委員長

次回卓話

- 9/20(木) テーマ:「会員スピーチ」
担当: 大友 和弘 会員

閉会点鐘

13 時 30 分

文責:雑誌会報委員会 小島 邦道